



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 年度

# 広島北ロータリークラブ週報

2012年2月23日発行 Vol. 1303

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー氏  
国際ロータリーテーマ  
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
Reach Within to Embrace Humanity

■会長 高原 宏之 ■幹事 栗屋 充博  
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530  
E-Mail hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/  
例会場 ホテルグランヴィア広島 広島市南区松原町 1-5

■本日の例会 2012年2月23日(木) 第2076回  
ロータリーソング 「それこそロータリー」  
来客紹介 ローター家族親睦委員会  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
ニコニコ箱  
卓話時間 ロータリー情報委員会

## 前回例会 2012年2月16日(木) 第2075回

ロータリーソング 「手に手つないで」  
来客紹介 ローター家族親睦委員会  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
ニコニコ箱  
卓話時間 『夢のなでしこリーグへキックオフ』  
NPO法人 横川スポーツ・カルチャークラブ  
副理事長 水戸川 旭 氏  
事務局 三谷 光司 氏

## 寄付表彰



第4回米山功労  
マルチプル  
岡崎陽一 会員



## 会長時間 会長 高原 宏之

本日は横川スポーツ・カルチャークラブ副理事長 水戸川 旭様と三谷光司様にお越しいただいております。後ほど卓話を楽しみにしております。東日本の震災を経験し、早くも11ヶ月が経過しました。今回の東日本震災は、地震、津波、原発、電力喪失、風評被害と一度に積み重なって起きていますので、まさに戦後最大の危機に見舞われていると思います。また電力を喪失していることによって、企業活動や国民生活にも影響が出ています。全国民が被災者として今回の大震災に向き合わなければなりません。これが今回の大震災の大きな特徴ではないでしょうか。元岩手県知事増田寛也氏は10月16日に柳井市で開催された地区大会の記念講演で、「新たな国づくりに向けて」と題して、～東

日本の震災を経験して～ というサブタイトルで熱く語られました。その要約について纏めてみますと、「今回の大震災が私たちに教えてくれたことは、非常時に最優先してやっておくべき事は何だろうか」という問いかけであったと思いますが、その答えは自ずと導き出されるのではないのでしょうか。一方、「現代は個の価値にあまりに偏りすぎた時代」になっております。共助だとか、コミュニティーといった組織の大切さについて改めて気づかされたのではないのでしょうか。災害はこれからも日常茶飯事の如くやってきます。日頃の防災訓練と防災計画を真剣に考え直す良い機会です。自然災害は、人間の力で完璧に防ぐわけにはいきません。克服するというよりも、自然災害に向き合いながら、それらを乗り越えていく必要があると考えます。以上で今週の会長時間といたします。

## 幹事報告 幹事 栗屋 充博

- \* 京都伏見RC震災復興支援事業「東日本大震災復興祈願の夕べ」について
- \* 広島県受動喫煙防止推進シンポジウムのご案内を岩森会員より頂いております。参加費は無料です。

## 委員会報告

### 職業奉仕委員会 丸本委員長

3月22日(木)職場訪問例会を実施します。

場所: (株)やまだ屋 おおのファクトリー

ご案内をFAXにてお送りいたしますので、多数ご参加いただきますようお願いいたします。回答期日: 3月2日(金)

## 同好会報告

### ゴルフ同好会

熊本遠征 2月11日・12日 熊本空港カントリークラブ

- |      |    |          |
|------|----|----------|
| 1日目  | 優勝 | 合田 尚義 会員 |
|      | 2位 | 濱本 利寿 会員 |
|      | 3位 | 小河 義信 会員 |
| 2日目  | 優勝 | 上河内裕司 会員 |
|      | 2位 | 島本 章生 会員 |
|      | 3位 | 合田 尚義 会員 |
| 総合優勝 |    | 合田 尚義 会員 |



ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【自主出宝】

高原会員・大之木会員・粟屋会員・岡部会員・合田会員

水戸川様、三谷様、本日は当クラブにお越し頂きありがとうございます。後ほどの卓話、楽しみにしています。

菅会員 本日卓話の水戸川様・三谷様よろしくお願ひします。ご協力頂いた猫島会員ありがとうございます。

山本(忠)会員 水戸川さん、本日は卓話に来ていただきありがとうございます。いつも元気な姿に嬉しく思っています。サッカーのお世話がんばってください。応援をします。お体御大切にしてください。

合田会員★ 多打喜会の熊本遠征にて、一日目：優勝、二日目：三位、そして二日間の合計成績で総合優勝する事ができました。「未完の大器」、「無冠の帝王」と言われて早三年、やっと才能が開花しました。遠征の同伴メンバーの皆様、本当にありがとうございました。これからは多打喜会のエースとしての自覚を持ち、更に精進を重ねてまいります。

上河内会員 多打喜会熊本遠征二日目優勝してしまいました。本当は三位がよかったのですが????。

岡部会員・山村会員 合田くん、多打喜会熊本遠征総合優勝おめでとうございます。我々もう少し練習し、ライバルに追い付くように頑張ります。

山下江会員 GSEでお世話になった当事務所の山口亜由美がこの10月ニューヨークのギャラリーで絵画(コラージュ)の個展を開き、デビューすることになりました。つきましては3月3日 18:30より当ホテルにて後援会発足パーティーを開催します。発起人の一人として高原会長、粟屋幹事ご協力ありがとうございます。

大之木会員 妻の誕生日に美しい花を贈って頂きありがとうございました。妻も大変喜んでいました。

佐々木会員 妻の誕生日には素敵なお花をありがとうございます。とても喜んでいました。

当日計 24,000 円(内、web18,000 円) 累計 849,000 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◆=3,000 円 ◇=2,000 円

卓話

『夢のなでしこリーグへキックオフ』

NPO法人 横川スポーツ・カルチャークラブ  
副理事長 水戸川 旭 氏  
事務局 三谷 光司 氏



本日は、この様な貴重な機会を与えていただきありがとうございます。当初、私共の事務局長である西村が出席させて頂く予定でしたが仕事の都合で急遽出られなくなり誠に申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。私共、広島横川スポーツカルチャークラブは横川を発祥とし「町興し」「街創り」を行い広島を元気にする事を目的に作られた団体であります。8年前に横川駅前を広島市、国交省、JR、広島電鉄などが一体になって整備しました。

そのお陰で現在中国地方では広島、岡山、福山に次ぐ4番目の乗降者数を誇る駅になりました。その事がきっかけとなり、日本で最初に日本製乗り合いバスが横川・可部間を運行した事を題材に、現存する一枚の写真から復元し「かよこバス」と名づけ、活用してまいりました。先日も行いましたが、2月5日が運行を始めた日

である事から「かよこバスの日」記念日として毎年イベントを開催しております。特に今年は、5年前から「おり鶴」や「カーブ坊や」のマンホール蓋を見られた方もありますが、広島市の施策で限定したエリアにデザイン化したマンホール蓋を設置する5番目の事業が横川エリアで決まり、2月4日にデザインマンホール蓋の製造会社が可部に有るという事から50kg以上あるデザインマンホール蓋を安佐北区長を中心とし約50人で可部から横川までの約15kmを人力で運ぶ「里帰りイベント」を行い、横川で安佐北区長と西区長による「デザインマンホール蓋授与式」を行いました。そして翌日の2月5日には、広島市長、西区長、安佐北区長や広島市下水道局長など沢山の方を来賓とし、横川駅前でもり帰りしてきた「デザインマンホール蓋設置式」を行いました。

その他、4月には「ふしぎ市」を開催します。これらのイベントだけでなく、ビッグアーチへのシャトルバスが出ている事でサンフレッチェと親交されていた事から「サッカータウンプロジェクト」や広島市立大学(芸術系)の生徒がバスで通っている事から「アートスクエアプロジェクト」そして先程、説明させて頂きました「かよこバス活用委員会」を含め3本の柱でもっと横川に人を集め、もてなす事を目的として「横川をもっと元気にする会」という任意団体を立ち上げました。その中の「サッカータウンプロジェクト」の一環として女子のサッカーチームを作ることになりました。



ブームに乗って作り始めたと思われがちですが、実は昨年の2月頃サッカー関係者から御話を頂き会合を重ねておりました。しかし全てが初めての事で何をしたら良いのか分からないので広島県サッカー協会の女子委員長である猫島さんに説明に来ていただきました。その時、横川商店街連合会(6団体)の役員の方をはじめ三篠地区の社会福祉協議会、青少年健全育成協議会、体育協会、子ども会など20~30人の方に集まっていただき意識の統一を図りました。この横川地区は営利団体である商店街連合会とボランティア団体である社協、体協、子ども会、青少協などがひとつにまとまって仲の良い地区で責任者のほとんどの方が横川を「元気に」、「人が集まり」、「賑わう」街にする事に前向きです。そのような人たちに支えられながら、その後も会合を重ねその会合を重ねるたびに、なでしこジャパンがワールドカップで勝ち進み、皆が冗談で「我々のために優勝する。」と言っていました。ワールドカップ優勝は、大変な追い風となり2年間掛けて結成する予定がこの波に乗り1年(24年4月参戦)で創ろうと云う事になりました。

女子サッカーは、今回のワールドカップ優勝で皆様も御存知かと思いますが、選手たちでプロとして年間契約しサッカーだけで生活できる選手は、ほんの一握りです。なでしこリーグの観戦にしてもほとんど無料で興行収入も見込めず、各選手は仕事をしながら続けています。今回、立ち上げたNPOもサッカーに関する事は援助しますが、生活面については、各自が日中働くことになります。ですが、これでもまだ良い方で、なでしこリーグに参戦しているチームでもサッカーに関する事も自分たちでお金を出し合っているチームもあるのが現状です。

昨年、東北震災で東京電力が抱えていたチームが、廃部になりました。この様に企業スポンサーに頼りすぎると選手の意思に関係なく解散してしまいます。カーブが出来た時の広島のポテンシャルを信じて、広島で多くの企業と多くのサポーターに支えて頂け

るようなチームにしていきたいと思ひます。その為には監督には大崎上島出身で広島で女子サッカーチームを立ち上げた経験を持つ森下氏にお願ひし、選手につきましても中国地方出身者か縁のある人で募集しました。なでしこリーグにあがる為には良い選手を引っ張ってくれば簡単にできるかもしれませんが、それでは、地域に愛されるチーム創りは難しいと思ひ多少、余分に時間が掛かっても地域に密着し、選手へ気軽に声が掛けられる「近所のお姉さん」を目指しています。

最後になりましたが、NPOの全ての関係者がボランティアで行っていますし皆素人が手探りで立ち上げています。皆様方の御指導と暖かい御支援を宜しくお願ひ致します。

重ねて本日はこの様な貴重な機会を与えていただき誠にありがとうございました。今後とも暖かく、時には厳しく見守っていただければと思ひます。ありがとうございました。

追伸 本日、頂きました御心遣ひに感謝いたします。NPOで有効に使わせていただきます。本当にありがとうございました。



NPO法人HP <http://www.facebook.com/HYSCC>  
女子サッカーHP

<http://www.facebook.com/ANGE.VIOLET.HIROSHIMA>



アンジュヴィオレ広島

#### ■ 出席報告

2012年2月16日(木) 会員数 82名  
出席 66名 欠席 16名  
来賓 2名 来客 2名  
2/2例会M-up 後出席率 98.75%

#### ■ 来客紹介

水戸川 旭 様 (卓話来賓)  
三谷 光司 様 (卓話来賓)  
和泉 眞 様 (広島南)  
吉村 元亨 様 (広島城南)

#### ■ 次回例会案内 2012年3月1日(木)

食事:和食

卓話:職業奉仕委員会

『お互いをもっと詳しく知ろう』

木下 享介 会員  
小田 基治 会員  
杉町 孝 会員

## ロータリーを知ろう ロータリー情報の入手先

入会して間もないころは、先輩がやさしく説明してくれるロータリーの話すら、よく理解できずに、戸惑うことも多いと思ひます。早くロータリーのことを知り、ロータリーに親しもうと思ひても、「何を読めばいいのか、どこを探せばいいのか、それすらもわからない」、そんな新会員の皆さまに、ロータリー情報の入手先をご紹介します。

### 地区大会

年1回開催される地区大会は、地区内のクラブの活動を知り、会員と知り合う絶好の機会です。また、ガバナーや国際ロータリー(RI)会長代理の話、シンポジウムなどでは、国内のクラブの状況や、全世界のロータリーの動きなども知ることができます。

### クラブ会報

一般的には『週報』という場合も多い。クラブによって、そのサイズや形式は異なります。前回の例会記録や、会員紹介、お知らせなど、身近で重要な情報が満載されています。

### クラブ例会

毎週開催されるロータリークラブの例会は、なんといっても、ロータリーを理解するためには欠かせません。会長・幹事や各委員長の話の中には、ロータリーの経験の少ない新会員にとって難しいものもあると思ひますが、近くの席の先輩会員に説明をお願いしてみてもいいでしょうか。ロータリーの知識が広がるばかりではなく、それがきっかけで親しい先輩が1人増えることと思ひます。

### ガバナー月信

ガバナーから地区内のクラブの会長・幹事に毎月発送される親書的な公式文書。出席報告を含む、特に会員の関心の高い重要事項が記載されています。全会員の人数分印刷して配布する地区もあります。また、地区のホームページから入手できる地区も多くなりました。

### THE ROTARIAN・ロータリーの友

会員は、ロータリーの機関雑誌である『THE ROTARIAN』または、RI理事会から承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌(日本の場合は『ロータリーの友』)を購読する義務があります。『ロータリーの友』には、国際ロータリーから指定された記事(RI指定記事と記載)や国内の地区やロータリークラブの活動状況を紹介した記事、さらには、会員の意見を掲載したページなどがあります。RI指定記事は、『THE ROTARIAN』からの転載記事が中心となっています。

### ホームページ

国際ロータリーのホームページでは、ロータリアンに必要な、さまざまな最新情報を紹介しています。また、ロータリー徽章や財団のロゴ、創始者ポール・ハリスの顔写真なども、ダウンロードして入手することが可能です。<http://www.rotary.org> を一度開いてみてください。日本語のホームページは、ロータリージャパンをはじめ、地区、クラブ、インターアクト、ローターアクトなど、700以上もあります。特に、ロータリークラブのホームページでは、新会員の方々にも身近な活動を、ほかのクラブではどのように実施されているのか、といったことを知ることができると思ひます。ロータリージャパンのホームページは <http://www.rotary.or.jp> です。

(ロータリージャパンWEBより抜粋)